

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	音楽基礎 1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	音響芸術科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	野瀬 充弘	実務経験の有無・職種	有・作編曲家		
<b>学習目的</b>					
エンタテインメント業界に携わる人間にとって、音楽の学術的な側面・音楽の基礎理論を知る事は、仕事の質を向上させられるだけでなく、人間として・文化人としての教養という観点から見ても大切な要素である。					
<b>到達目標</b>					
本科目での到達目標は音響の仕事についた時、そしてその採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての譜面を理解できるようになること。譜面の構成の仕方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解し、それらを読むことができること。音楽用語、標語、記号を覚えて書くことができ、活用できるようになること。コードについての音構成、表記を理解できるようになること。それらコードの響きの違いもわかるようになること。音を科学的に知り、聴けるような知識を身につけること。楽器の種類とその楽器に関する知識、音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知るこ					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	教科書、または、プリントを元に板書、説明。各自わかりやすいようにノートをとってもらう。その後、テスト問題にて確認。				
注意点	前週の内容を再確認し、翌週の授業に臨むこと。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画 (1回～15回)</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンスと導入	音楽理論とは何か? 学ぶ目的と方法について			
2回	音楽と音	楽音とは何か? 音についての考え方・平均律と純正律について			
3回	音とリズム	リズムと拍子 音楽の鼓動・ビートとは			
4回	インターバル①	音階と音程の考え方			
5回	インターバル②	判定する方法			
6回	インターバル③	特殊な音程と響き、コードを構成する音程について			
7回	コード①	トライアードコード			
8回	コード②	セブンスコード その他のコード			
9回	調性と調号①	テトラコードについて			
10回	調性と調号②	五度圏と12音の関連			
11回	スケール①	メジャースケールとマイナースケール①			
12回	スケール②	メジャースケールとマイナースケール② その他のスケール			
13回	音名	日本語・英語・イタリア語・ドイツ語の音名について			
14回	スコアリーディング	反復記号と楽譜進行について			
15回	復習確認と試験説明	総合的な復習と期末試験準備			